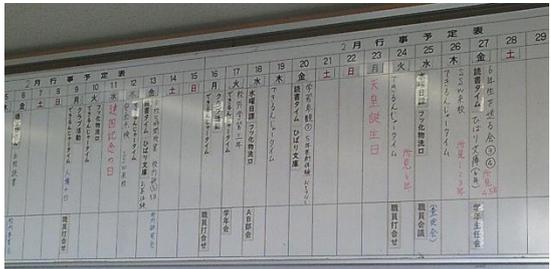


<別紙> 情報提供様式

| | |
|--|--|
| ①事例名 | |
| 副校長・教頭の負担軽減に関する取組（副校長・教頭マネジメント支援員の活用等） | |
| ②学校名 | |
| 守山市立玉津小学校 | |
| 連絡先 077-585-0008 | |
| ③取組分野(複数選択可) | |
| ■副校長・教頭の負担軽減に関する取組（学校経営骨太モデル事業、副校長・教頭マネジメント支援員の活用等） | |
| ④直面していた課題(取組前の様子) | |
| 教頭が調査報告等の事務作業に時間を取られ、教員と話をしたり、授業を見て指導をしたりすることがほとんどできていなかった。土日出勤も行き、勤務時間が膨大となり、疲労が蓄積する状態であった。 | |
| ⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容 | ⑥参考となる写真や資料を添付 |
| <p>事務作業の役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教頭業務における提出物や資料の作成 ・メールチェック ・メール配信 ・地域関係者の資料の配布の補助 ・安全点検等、施設管理のチェックの補助 ・学級閉鎖対応等の文書作成 ・予定表ホワイトボードの記入 ・外部機関からの調査報告 ・SSS(スクール・サポートスタッフ)との連携 ・文書類の整理 |  <p>【行事黒板の更新】</p> |
| ⑦取組の成果 |  <p>【メールチェック】</p>  <p>【業務依頼BOX】</p> |
| <p>・事務分担ができるようになってからは、年度前半に比べて時間外勤務が大きく削減できた。</p> <p>・余裕ができたことにより、児童や教員と話す時間、授業を参観することが増えた。</p> <p>・児童の状況を見る時間が増え、生徒指導面や教育相談の観点で先手を打って対応することが少しずつできてきた。</p> | |